

猪股高志：日本医療科学大学 保健医療学部 リハビリテーション学科
理学療法学専攻 専攻長・教授
学位：博士（医学）（就任：平成19年4月）

○教育担当科目

成人中枢神経系疾患理学療法学、成人中枢神経系疾患理学療法学実習、応用解剖学、統合理学療法学演習、理学療法学見学実習、理学療法学見学実習セミナー、機能能力診断学臨床実習、機能能力診断学臨床実習セミナー、総合臨床実習Ⅰ、総合臨床実習Ⅰセミナー、総合臨床実習Ⅱ、総合臨床実習Ⅱセミナー、卒業研究

○業績目録

I. 著書：

1. 全身性疾患・下肢の疾患 整形外科疾患の理学療法（共著）：アイベック，猪股高志，安藤正志他；48-49，172-174，177-178，（理学療法科学学会監修），2001.
2. 生体計測・機能解剖 理学療法科学シリーズ 運動学実習マニュアル 第1版（共著）：アイベック，猪股高志，黒沢和生他；17-26，（編集 黒沢和生），2002.
3. 第14章膝離断 第15章下腿切断 切断のリハビリテーション（共訳，著）：協同医書出版社，猪股高志，高倉保幸他；173-194，2002.
福祉住環境コーディネーター3級直前ハンドブック（共著）：成美堂出版，猪股高志 他，2002.
4. 過去問題の解説 福祉住環境コーディネーター2級直前ハンドブック（共著）：成美堂出版，猪股高志，高倉保幸他；132-135，2002.
5. 国家試験問題の解説 福祉住環境コーディネーター2級検定試験問題集（共著）：成美堂出版，猪股高志 赤坂清和 他；124-131，141-147，152-155，2002.
6. 片麻痺の急性期から回復期 臨床実習フィールドガイド（共著）：南江堂出版，猪股高志，内山 靖，潮見泰蔵 他；38-52，（編集 石川朗他），2004.
7. 第5章麻酔の影響 急性期リハビリテーションハンドブック（共訳，著）：文光堂，猪股高志，赤坂清和 他；464-466，（陶山哲夫 監修），2005.
8. 国家試験問題の解説 福祉住環境コーディネーター検定試験3級模擬問題集（共著）：一橋出版，猪股高志 他，2005.
9. 国家試験問題の解説 福祉住環境コーディネーター検定試験2級模擬問題集（共著）：一橋出版，猪股高志 他，2005.
10. 経済状態の評価 図解理学療法検査・測定ガイド（共著）：文光堂，猪股高志，塚田 勇，伊藤芳保，本橋みどり，内山 靖 他；708-717，2006.
11. 筋と体力 The 体力（共著）：アイベック，猪股高志，塚田勇，伊藤芳保，解良武士，加藤真由美，本橋みどり，工藤昌弘 他；42-47，2006.
12. ケアマネジャー過去問500題徹底攻略（監修・共著）：新星出版社，猪股高志 監修，2006.

△日本医療科学大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻 就任後の著書

1. 第2章筋のこと PT,OT なら知っておきたいからだのこと（共著）：遊戯社，猪股高志，秋山純和 他；17-36，（編集 丸山仁司），2008.
2. 解剖学 理学療法士・作業療法士ポケットレビュー帳 基礎編（共著）：メジカルビュー

- 社, 猪股高志 他 ; 5-62, (編集 柳澤 健), 2008.
3. 第 1 章神経疾患 PT, OT なら知っておきたい病気のこと (共著) : 遊戯社, 猪股高志 安藤正志 他 ; 7-36, 2009.
 4. イントロダクション, 運動療法学概論 理学療法学ゴールドマスターテキスト 運動療法学 (共著) : メジカルビュー社, 猪股高志, 浅井友嗣, 高橋哲也 他 ; 2-73, (編集 柳澤 健), 2010.

II. 学術論文

①論文

1. 猪股高志, 村田英子, 穂田真澄 : 坐骨神経挫滅によるヒラメ筋及び前脛骨筋の萎縮、ならびに顎下腺の微細構造に及ぼす α -isoproterenol の影響 (博士論文). 埼玉医科大学雑誌 ; 28 卷, 4 号 ; 171-178, 2001.
2. 山田和政, 小椋一也, 猪股高志 : 身体運動能力における加齢変化と転倒要因. 芝浦工業大学研究報告人文系編, 第 37 卷, 1 号 ; 79-85, 2003.
3. 小椋一也, 山田和政, 解良武士, 猪股高志 : 中高年者に対するウォーキング教室が自覚的健康度に与える影響について. 芝浦工業大学研究報告人文系編, 第 37 卷, 1 号 ; 87-91, 2003.
4. 林 隆司, 小椋一也, 大橋幸子, 猪股高志 : 介護老人保健施設における運動機能・認知機能を含めた ADL 評価表作成の試行について. 芝浦工業大学研究報告人文系編, 第 38 卷, 1 号 ; 123-127, 2004.
5. 解良武士, 小椋一也, 猪股高志 : ウェイトリフティング選手の呼吸機能特性について-呼吸筋力に着目して. 日本生理人類学会誌, Vol. 9, No. 4 ; 21-26, 2004.
6. 金 信敬, 小椋一也, 猪股高志 : 気功とスポーツ-中国の競技スポーツにおける気功応用について. 城西大学研究年報 (自然科学編), 第 28 卷 ; 85-93, 2004.
7. 金 信敬, 小椋一也, 猪股高志 : 気功運動による生活・健康状態の変化. 芝浦工業大学研究報告人文系編, 第 39, 卷 1 号 ; 91-97, 2005.
8. 武井圭一, 杉本 諭, 猪股高志, 大嶽昇弘, 安藤正志, 解良武士, 斉藤信夫, 今泉寛 : 学内検査実習前後における検査能力自己達成度および実習満足度の検討. 理学療法科学, Vol. 22 ; 83-87, 2007.

②その他論文

1. 猪股高志 : 臨床実習における性的問題に対する理学療法学生の意識に関する事前調査. 理学療法ジャーナル, vol. 40, No. 8 ; 706, 2006.
2. 猪股高志 : 慢性閉塞性肺疾患の肺リハビリテーション期間におけるホーム・エクササイズへの遵守性に関する客観的なモニタリング. 理学療法ジャーナル, vol. 40, No. 10 ; 886, 2006.

△日本医療科学大学 保健医療学部 赴任後

①原著論文

1. 加藤真由美, 伊藤芳保, 本橋みどり, 工藤昌弘, 塚田 勇, 解良武士, 猪股高志, 宮村章子, 藍原隆史, 渡部由紀, 柳田千絵 : 携帯電話を利用した e-Learning の試み. リハビリテーション教育研究, 第 14 号 ; 31-36, 2009.

②総説 : 展望などを含み学術誌に掲載されたもの

1. 猪股高志 : 理学療法のための筋の基礎知識 (単著). 埼玉理学療法, 第 11 卷 ; 2-11,

2004.

2. 猪股高志, 解良武士, 武井圭一他: “Physiotherapy” (2004年度版) まとめ. 理学療法ジャーナル, 第39巻, 第9号; 820-826, 2005.

△日本医療科学大学 赴任後

1. 解良武士, 本橋みどり, 工藤昌弘, 加藤真由美, 伊藤芳保, 渡部由紀, 藍原隆史, 塚田勇, 猪股高志: 生活習慣病対策と理学療法. 日本医療科学大学紀要, 第1号; 41-46, 2008.

Ⅲ. 学会および研究発表

【国際学会】

②一般演題

1. Takashi Inomata : Change of Body Composition and Physical Fitness in Physical Therapy Student in Clinical Practice. 13th International Congress of The World Confederation for Physical Therapy, Yokohama, Japan, 1999.
2. Takashi Inomata : Effects of isoproterenol on the atrophy of soleus and tibialis anterior muscles after sciatic nerve crush injury. 14th International WCPT congress, Barcelona, Spain, 2003.

【国内学会】

②一般演題などの発表

1. 猪股高志: α -isoproterenol の坐骨神経挫滅後の前脛骨筋およびヒラメ筋に対する効果と顎下腺に及ぼす影響について. 第106回日本解剖学会, 高知大学, 2001.
2. 猪股高志: 坐骨神経挫滅後の前脛骨筋及びヒラメ筋に対する α -isoproterenolの効果について. 第36回日本理学療法士学会, 広島, 2001.
3. 矢部勝弘, 穂田真澄, 猪股高志他: 好中球走化因子 (fMLP) 投与による骨格筋血管内皮細胞の形態的变化. 第36回日本臨床電子顕微鏡学会学術集会, 熊本, 2004.
4. 猪股高志: 坐骨神経切除後の筋および骨密度に及ぼす Isoproterenol の影響について. 第110回日本解剖学会, 富山, 2005.
5. 解良武士, 小椋一也, 猪股高志: ウェイトリフティング選手と一般若年者との呼吸筋力の比較. 第40回日本理学療法学術大会, 大阪, 2005.

V. 学術関連活動

①講演等

1. 猪股高志: 埼玉医科大学短期大学の臨床実習システムについて. (社) 埼玉県理学療法士会 臨床実習教育研修会講師, 埼玉県立大学, 1999.
2. 猪股高志, 山田純生: 筋の基礎研究と理学療法における臨床応用. 埼玉医科大学リハビリテーション医学教室講演会 (世話人; 間嶋教授), 埼玉医科大学丸木記念館, 2000.
3. 猪股高志 他: 高齢者の健康維持と寝たきり予防. 埼玉医科大学短期大学開放講座, 埼玉医科大学短期大学, 2000.
4. 猪股高志 他: 中高年の筋力強化法. 埼玉医科大学短期大学開放講座, 埼玉医科大学短期大学, 2001.
5. 猪股高志: 中高年の体力維持. 芝浦工業大学公開講座, 芝浦工業大学大宮キャンパス, 2004.

6. 永島雅文, 猪股高志: 運動器を中心とした解剖セミナー. 第734回日本理学療法士協会現職者講習会, 埼玉医科大学, 2005.
7. 永島雅文, 猪股高志: 運動器を中心とした解剖セミナー. 理学療法科学学会研修会, 埼玉医科大学, 2006.

②学会長

1. 大会長; 1999 (第8回埼玉県理学療法学会).

③座長その他

1. 座長; 2004~2010 (日本理学療法学会).
2. 座長; 2005 (第24回関東甲信越ブロック理学療法学会).
3. 座長; 2010 (埼玉県理学療法士会北部ブロック症例検討会).

【委員・役員歴その他】

1. 自己点検・評価委員会委員; 2000~2003 (埼玉医科大学短期大学).
2. FD (Faculty Development) 委員会委員; 2003~2005 (健康科学大学).
3. 学外実習委員会 委員; 2003~2006 (健康科学大学).
4. 大学運営委員会委員; 2004~2007 (健康科学大学).
5. リハビリテーションクリニック設立準備委員; 2005~2006 (健康科学大学).
6. 理事; 2005~現在 (中間責任法人理学療法科学学会).
7. 研究委員会委員長; 2007~2009 (日本医療科学大学).
8. 幹事; 2007~現在 (埼玉県包括的リハビリテーション研究会).
9. 理事; 2010~現在 (NPO 法人理学療法共用試験機構).